

監護相当・生計費の負担についての確認書

記入例

認定番号

(宛先) 山形市長

私は、以下に記載する者（注1）について、監護に相当する。）を下記のとおり申し立てます。
申立てが真正であることを証明を求められた場合は、関

親等の経済的負担のある大学生年代のお子さんについて、記入してください。

大学生年代（18歳～22歳の年度末まで）のお子さんは支給の対象になりませんが、
大学生年代以下のお子さんから数えて、3人以上を養育している場合に、
第3子以降の児童（高校生年代以下）の手当額を増額させるための届出です。
※大学生年代の児童がいても、自立していて生計が分かれている場合や、
大学生年代以下の児童が3人に満たない場合は確認書の提出は不要です。

費の負担」とい

1	氏名 やまがた いちろう 山形 一郎		生年月日 平成 16 年 4 月 5 日	住所 山形市旅籠町二丁目3番25号 べにはなアパート102号			お子さんの住民票の住所を記入してください。	
	個人番号 012312312312	続柄 子	職業等（いずれかに○）※ 学生 無職 その他	通学先（学生の場合のみ） 仙台〇〇大学	卒業予定期限（学生の場合のみ） 令和 9 年 3 月	申立人による監護相当の状況（いずれかに○） 1 同居し、日常生活上の世話・必要な保護をしている 2 別居しているが、定期的な連絡・面会等をしており、監護相当である 3 その他（ ）	申立人による工賃の負担の状況（該当するものすべてに○） 1 生活費（食費、家賃等） 2 学費 3 その他（ ）	
3	ふりがな 氏名 山形市外にお住まいのお子さんの場合は、マイナンバーを必ず記入してください。		生年月日 平成 年 日	学生の場合、通っている学校と卒業予定期限を記入してください。			申立人による生計費の負担の状況（該当するものすべてに○） 同居・別居や、就職の有無にかかわらず、請求者がお子さんの養育・生活費の負担をしている場合はカウントの対象となります。 ※生活費を負担している状況とは・・・ 請求者の収入によりお子さんの生活費や学費等を負担しており、これを欠くと通常の生活水準を維持することができない場合を指します。	
	個人番号	続柄	職業等（いずれかに○）※ 学生 無職 その他	通学先（学生の場合のみ）	卒業予定期限（学生の場合のみ） 令和 年 月	申立人による監護相当の状況（いずれかに○） 1 同居し、日常生活上の世話・必要な保護をしている 2 別居しているが、定期的な連絡・面会等をしており、監護相当である 3 その他（ ）	申立人による生計費の負担の状況（該当するものすべてに○） 1 生活費（食費、家賃等） 2 学費 3 その他（ ）	

※ 学生がアルバイト等をしている場合は学生に○をつける。

記載内容について上記のとおり相違ありません。

【申立人】（児童手当の請求者・受給者）

令和 6年 10月 15日

住所
**山形市旅籠町二丁目3番25号
べにはなアパート102号**

氏名
山形 太郎

児童手当の請求者（受給者）の住所及び氏名を記入してください。